

目標達成計画

作成日: 平成 25 年 6 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害や緊急時の避難が、施設の構造が3階建てで2階、3階がグループホームであるため、特に夜間の対応には限界があると考えられる。	火災は絶対におこさない、災害時には入居者全員安全に避難、保護できる。 地域、消防団との協力体制を作る。	毎日の防災、火災点検(チェック表) 夜間訓練を含め年2回以上の防災訓練を行う。 地域のリーダーや消防団との信頼関係を築き、相互で協力できるようにする。そのためにも地域の行事に参加し交流に努める。	12か月
2	33	重度化や看取りに対し、経験や事例も少ないため職員の研修や勉強が更に必要と考えられる。	本人家族の希望に添えるよう、最後まで安心して過ごすことができる環境を提供する。	機会あるごとに研修、勉強会には参加し、施設内でも伝達講習を行い、職員の看取りに対する心構えやスキルアップを図り、看取りや重度化の事例が生じたらチーム全体で取り組む体制を整える。	12か月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。